

会 議 記 録			
会議の名称	総務文教常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 数井
日 時	令和6年1月26日（金曜日）	開 議	午前10時30分
		閉 議	午後 0時06分
出席委員	◎松山 ○三上 竹内 小林 浅田 原野 福井 山本		
執行機関出席者	田中政策企画部長、谷口情報政策課長 佐藤情報政策課副課長兼デジタル推進係長事務取扱 三宅生涯学習部長、元古人権啓発課長、樋口市民力推進課長、小林生涯スポーツ課長、 西出人権啓発課副課長、香川市民力推進課副課長兼市民活動推進係長事務取扱 山口人権啓発課男女共同参画推進係長、廣瀬生涯スポーツ課生涯スポーツ係長 野々村会計管理室長、森岡財産管理課長、横山財産管理課資産マネジメント係長 森岡教育部長、川口教育部次長、小川図書館長、阿比留教育総務課長		
事務局	井上事務局長、数井事務局次長		
傍聴	可	市民 1名	報道関係者 0名 議員 0名（ ）

会 議 の 概 要

10:30～

1 開議

【事務局日程説明】

2 案件

(1) 行政報告

10:30～

【政策企画部】

○書かない窓口／申請書作成システム（カオラ）の導入について

政策企画部長 あいさつ

『書かない窓口／申請書作成システム（カオラ）の導入について』

情報政策課長 説明

10:34

《質疑》

<山本委員>

設置場所が分かりにくいと感じており、本格導入後にどのように案内していくのか。

<企画調整課長>

実証実験で使用していたときと同様に職員が案内するとともに、市民の方の目に留まるよう検討し進めていきたい。

<山本委員>

現在基幹業務システムの標準化を進めているが、書かない窓口についての今後の展望

は。

<情報政策課長>

今回導入するカオラは基幹業務システムとの連動はないが、最終的には全く書かない窓口が理想であり、今後基幹業務システムとの連動について検討する。

<竹内委員>

実証実験で219件の利用があったとのことだが、そのうち高齢者の割合は。

<情報政策課長>

正確に年齢の集計はしていないが、窓口で案内した職員の感想では3割程度である。

<竹内委員>

使用後のアンケートで、あまりよくなかったと答えた方が2割いるとのことであるが、その理由は。

<情報政策課長>

全て書かないのではなく、追記しなくてはならない点があるためだと考えている。

<松山委員長>

今後改善されるのか。

<情報政策課長>

当面は職員がヒアリングして一緒に作成するなどしていきたい。

<小林委員>

使用した人の割合は全体数からみてどのくらいか。

<情報政策課長>

実証実験中の各種申請書の交付件数が4,973件あり、そのうちカオラを使用した例が219件である。

<福井委員>

今年度は当初予算の枠内で対応するとのことであるが、来年度以降の予算措置はどうするのか。

<情報政策課長>

今年度予算で5年分の保守を含めて購入しており、来年度以降の支出はない。

<山本委員>

市民課では年度末、年度初めは繁忙期であり、より多く使っていただけるように周知方法をどのように考えているのか、また、コンビニ交付による負担軽減を図る可能性は。

<情報政策課長>

市民への周知としては記者会見やLINEでの通知を考えており、市民にとって時間の短縮となるように活用いただく。コンビニ交付の可能性については所管課に依頼していきたい。

<三上副委員長>

カオラの空き待ちも考えられ、本当に時間短縮となるか分からない点もあるが、今後全て手書きなしでできるようになるのか。

<情報政策課長>

将来的には基幹業務システムと連携した形で、全く書かない窓口となるように考えている。

<三上副委員長>

そのシステムの使い方が分からず、取り残されない方がいないように考えてほしい。

(質疑終了)

10:47

(政策企画部 退室)

10:48~

【生涯学習部】

- 天川児童館の利用停止について
- LGBTQ+に係る多目的トイレの表示方針について
- 梅岩の里生誕地整備事業について
- 京都亀岡バルーンフェスティバルの開催について

(生涯学習部 入室)

生涯学習部長 あいさつ

『天川児童館の利用停止について』

人権啓発課長 説明

10:51

《質疑》

<原野委員>

天川児童館でボールなど遊具の貸出しをしていたが、今後どうするのか。

<松山委員長>

天川児童館横のグラウンドの活用も含めて答弁願う。

<人権啓発課長>

人権福祉センターで管理して貸し出すか、旧天川文化センター跡地横にある料理室に置いておくか、今後検討する。天川児童館横のグラウンドは都市公園であるので引き続き自由に使用できる。

(質疑終了)

10:53

『LGBTQ+に係る多目的トイレの表示方針について』

人権啓発課長 説明

10:57

《質疑》

<浅田委員>

政策研究会で取り組んできたことから、複雑な心境であるが、シンボルマークの撤去については、アンケート結果もあり、仕方ないと思っている。今後は相談窓口をしっかりと運営いただきたい。

<福井委員>

特別扱いしないでほしいとの思いを持つ当事者もおられ、実際に付けて分かったことであるので、はずしてもらったらよいと思う。

<竹内委員>

空港のトイレではオールジェンダーレストルームとの表示のみを目にすることがあり、ピクトグラムなどで全ての人を対象とする案内をするのであれば、マークだらけになるなど難しく思っており、はずしてもらったらよいと思う。

<松山委員長>

当事者にとってもいろいろな意見もあり、トイレへの表示に使用しないことは理解できる。今後、シンボルマークは啓発用の理念マークとして、活用策の検討をよろ

しく願います。
(質疑終了)

11:02

『梅岩の里生誕地整備事業について』

市民力推進課長 説明

10:07

《質疑》

<松山委員長>

当初の事業費の試算は幾らか。

<市民力推進課長>

全体事業費は2億円で試算していた。

<松山委員長>

最終的には幾らを想定しているのか。

<市民力推進課長>

令和元年度の基本設計費用から今後予定している建設費、施工管理業務委託費をすべて合算して、4億362万7,360円を想定している。

<原野委員>

ふるさと納税はいつまで受け付けるのか。

<市民力推進課長>

令和6年度のふるさと納税を加えると建設費は賄える見込みであるが、今後の管理運営を考えるとできるところまで続けていきたい。

<原野委員>

運営費用もふるさと納税で賄うのであれば、ずっと受け付けし続けるのか。

<市民力推進課長>

いつまでかははっきり決まっていないが、建設後の運営に費用はかかるので、石田梅岩先生の教えに共感していただける方からの寄附として募っていきたい。

<福井委員>

現在は建設に係る費用として寄附を募っており、竣工後のランニングコストについては内容を変えて続けていく認識でよいか。

<市民力推進課長>

そのとおりである。

<原野委員>

オープン後、入館料は取らないのか。

<市民力推進課長>

入館料については、収蔵庫の展示物の多くが書籍であり、お金の収受に人手がいることを踏まえ、現在建設委員会で協議中である。料金設定については、文化資料館の例を参考に検討する。

<松山委員長>

経費が膨らんだ要因として、物価高騰等も一因にあると思うが、その分析状況は。

<市民力推進課長>

建築資材や人件費の高騰のほかに、想定より建物が大きくなったこと、水質調査の結果、地下水にマンガンが多く含まれており、除去する設備に経費が必要となったことなどが挙げられる。

<松山委員長>

状況に変化があった時点で委員会に報告を行い、建設に向けて適正に執行願う。

(質疑終了)

11:17

『京都亀岡バルーンフェスティバルの開催について』

生涯スポーツ課長 説明

11:22

《質疑》

<浅田委員>

昨年度より開催期間が一日多いため、混乱しないように警備体制等、来場者への対応をしっかりとっていただきたい。

<原野委員>

インバウンドの誘客についての広報は。

<生涯スポーツ課長>

中国からの旅行者向けに広報をしている。

<松山委員長>

ももクロのライブがあると報道されているが、地域おこしに関わっての連携は。

<生涯スポーツ課長>

企画調整課と情報共有している。

(質疑終了)

11:28

(休憩)

11:28~11:34

(生涯学習部 退室)

11:34~

【会計管理室】

○亀岡市公共施設等総合管理計画について

(会計管理室 入室)

会計管理室長 あいさつ

『亀岡市公共施設等総合管理計画について』

財産管理課長 説明

11:44

《質疑》

なし

(会計管理室 退室)

11:45~

【教育部】

○亀岡市立図書館中央館リニューアル工事について

(教育部 入室)

教育部長 あいさつ

『亀岡市立図書館中央館リニューアル工事について』

図書館長 説明

11:53

《質疑》

<竹内委員>

排煙オペレーターの動作不良はいつからか。

<図書館長>

8月の消防設備点検時に発覚した。その前年の年末の消防設備点検では異常がなかったもので、その間である。

<竹内委員>

動作不良により来館者への影響はなかったのか。

<図書館長>

図書館は基本的に火気厳禁であるので、問題はなかったと認識している。

<竹内委員>

リニューアル工事自体の進捗状況は。

<図書館長>

現状工程表のとおり順調に進んでおり、2月から本棚など備品の設置に取りかかる予定である。

<浅田委員>

消防設備点検に任せるのではなく、普段から点検を願う。

<図書館長>

職員で可能な範囲で実施する。

<小林委員>

3階テラス、フェンスの安全面は。

<図書館長>

従来からのフェンスはそのまま活用し、さらに転落防止の柱を入れる。

(質疑終了)

12:00

(教育部 退室)

3 その他

(1) 第38回人権啓発研究集会への参加について

<事務局次長>

人権擁護施策推進・要求亀岡市実行委員会から、第38回人権啓発研究集会への参加について、市議会に対し2名の参加依頼があった。令和6年1月22日開催の幹事会にて、人権を所管する総務文教常任委員会から出席者を選出されるよう決定されたため、参加者の選出を願う。

【松山委員長から希望を確認の上、参加者：竹内委員、浅田委員 に決定】

※後日、浅田委員の都合が悪くなり山本委員と交代

(2) 今後の予定について

<事務局次長>

今後の予定として、2月7日の2月特別議会にて、議案が提出され、本委員会に付託される予定であり、議案審査をよろしく願います。また、令和6年度他都市先進地行政視察について、3月議会の委員会開催時に行先等協議したいので、各委員で候補地の選考を願う。

(3) 次回の日程について

2月7日(水) 2月特別議会 本会議において議案付託後議案審査(予定)

散会 ~12:06